

環境活動レポート 2016

レポートの対象期間：2015.4.1～2016.3.31



大笠山山頂より笈ヶ岳・白山を望む
(平成25年8月)

平成28年7月



安達建設株式会社

目 次

1. 組織の概要
2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日
3. 環境方針
4. 環境目標
5. 環境活動計画
6. 環境目標の実績
7. 環境活動計画の取組結果とその評価
8. 次年度の取組内容
9. その他の取組
10. 環境関連法規の遵守状況
11. 代表者による全体評価と見直しの結果

1. 組織の概要

1) 会社名及び代表者

安達建設株式会社 代表取締役 安達 正彦

2) 所在地

本社 富山県南砺市野田425番地の7
上平支店 富山県南砺市西赤尾町808番地
富山営業所 富山県富山市舟橋南町4番の2
生コン工場 富山県南砺市下島103番地
城端倉庫 富山県南砺市是安4506番地
上平倉庫 富山県南砺市西赤尾町565番地

3) 環境管理責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者 代表取締役専務 安達 立展
担当者 工事部建築課長 渡邊 俊彦
担当者連絡先 電話 0763-62-0619 FAX 0763-62-3474
E-mail toshi-watanabe@adachi-kensetsu.jp

4) 事業の内容

土木工事、建築工事、電気工事及び生コンクリートの販売

5) 事業の規模（平成28年7月1日現在）

a. 工事件数 69件（平成27年度）
b. 売上高 1,126百万円
c. 従業員数 63人
d. 延べ床面積 731.91㎡（本社事務所）
e. 創業 明治30年5月1日（設立 昭和34年5月13日）
f. 資本金 50,000,000円
g. 建設業の許可 富山県知事許可 24-14310号
土木工事業、建築工事業、大工工事業、とび・土工工事業、
石工事業、屋根工事業、電気工事業、管工事業、
鋼構造物工事業、ほ装工事業、しゅんせつ工事業
塗装工事業、防水工事業、造園工事業、水道施設工事業

2. 対象範囲、レポートの対象期間

1) 認証・登録番号

0003001

2) 取組の対象範囲

各事業所及び当社にて施工を行う建設現場全て

3) レポートの対象期間

平成27年4月1日(水)～平成28年3月31日(木)

4) 環境活動レポートの発行日

平成28年7月29日(金)

環 境 方 針

～理念～

安達建設株式会社は明治30年（1897年）の創業以来、建設工事を通じ地域の方々からの信頼の蓄積に努めてきました。現代社会において地球温暖化は全人類にとって避けられない問題となっています。当社は環境問題に取り組み、循環型社会の一員となる企業を目指します。

～基本方針～

1. 環境関連法規及び環境関連要求事項を遵守し、事業活動を行う。
2. 活動の経過、結果を公表し社会とのコミュニケーションを図る。
3. 以下に示す取り組みを行う。
 - 1) 事業活動による温室効果ガス排出量の低減に努める。
 - 2) 産業廃棄物の分別を行い、最終処分量の低減に努める。
 - 3) 総排水量の低減に努める。
 - 4) 建設工事における燃料消費量の低減に努める。
 - 5) グリーン購入による環境配慮型商品の購入に努める。
 - 6) 自らが施工・販売・提供するサービスにおける環境負荷の低減に努める。



改定 2015年4月1日

安達建設株式会社

代表取締役

安達 正彦



4. 環境目標

安達建設株式会社
エコアクション21事務局

環境目標・中期目標を以下のように定める。

各環境負荷の数値目標

環境目標項目	環境負荷	年	基準値と目標値		削減量 (対基準年度)	3年後	5年後
二酸化炭素 排出量の削減	電力	前年度実績	86,001	kwh		-2.0%	-3.0%
		2015年度目標	99,707	kwh	-0.5%		
	軽油	前年度実績	95,560	ℓ		-2.0%	-3.0%
		2015年度目標	176,197	ℓ	-0.5%		
	ガソリン	前年度実績	38,609	ℓ		-2.0%	-3.0%
		2015年度目標	43,870	ℓ	-0.5%		
	灯油	前年度実績	13,305	ℓ		-6.5%	-7.5%
		2015年度目標	10,056	ℓ	-5.0%		
	L P G	前年度実績	67.3	m ³		-3.0%	-4.0%
		2015年度目標	80.3	m ³	-1.5%		
	L N G	前年度実績	6.0	m ³		-7.0%	-8.0%
		2015年度目標	23.5	m ³	-5.5%		
廃棄物排出量 の削減	リサイクル 率	前年度実績	97.3	%		現状維持	現状維持
		2015年度目標	97.6	%	+4.0%		
水使用量	上水	前年度実績	253	m ³		現状維持	現状維持
		2015年度目標	264	m ³	現状を維持		
	地下水	前年度実績	45,910	m ³		現状維持	現状維持
		2015年度目標	47,846	m ³	現状を維持		
グリーン購入	適合品目 の調達数	前年度実績	77.3	%		+2.0%	+3.0%
		2015年度目標	77.4	%	+0.5%		

自らが施工・販売・提供する サービスに関する項目	水質検査（自主検査）	出荷日毎	検査・点検 等の継続
	水質検査（第三者検査）	毎月	
	重機の使用前点検	実施の呼び掛け	
	生コン車の洗浄方法の工夫	実施の呼び掛け	

※軽油・ガソリン・灯油については年度売上予測に応じた年度目標を設定しています。

※化学物質は使用しない為、目標設定を行いません。

5.環境活動計画

安達建設株式会社

エコアクション21事務局

2015年度環境目標に対し、環境活動計画を以下のように定める。

環境負荷		取組内容	2014年度実施	2015年度実施計画
二酸化炭素排出量	電力	昼食時及び不在時の消灯の徹底	○	社内教育の継続
		複合機の休日・夜間の電源OFF	○	
		No残業ディの実施	△	
		冷房28℃、暖房20℃	○	
	軽油 ガソリン	エコドライブ・相乗りの推進	○	社内教育の継続
		アイドリングストップ推進	○	
エコドライブ教育		○		
灯油 LPG LNG	暖房20℃の徹底	○	社内教育の継続	
	給湯温度の見直し	○		
廃棄物	廃棄ボックス	分別排出の励行	○	社内教育の継続
	生コン スラッジ	プラント及び生コン車の 洗浄方法の工夫	○	計器類の定期的な確認 節水の工夫の継続
		一般 廃棄物	空き缶のリサイクル	○
		古紙のリサイクル	○	本社及び倉庫へ集積、リサイクルへ
水	上水	節水型便器への改修	○	社内教育の継続
		節水の励行	○	
	地下水	プラント及び生コン車の 洗浄方法の工夫	○	計器類の定期的な確認 節水の工夫の継続
グリーン購入	グリーン購入の推進	○	購入時の配慮	
自らが施工・ 販売・提供する サービスに 関する項目	重機の使用前点検	○	継続	
	生コン車洗浄方法の工夫	○	継続	
その他	業務用エアコンの簡易点検	—	3ヶ月毎（今年度より実施）	
	道路愛護ボランティア	○	3回程度実施予定	
	環境上の緊急事態への対応訓練	○	1回程度実施予定	
	環境コミュニケーション	○	スタッフ会議の開催、環境活動レポート の発行及び公表	
	社員の意識向上	○	安全大会等で周知	

6. 環境目標の実績

項目		単位	2015年 目標	2015年 実績	対年度目標
二酸化炭素排出量	電力	使用量 (kWh/年)	99,707	81,469	—
		排出量 (kg-CO2)	54,839	44,808	81.7%
	軽油	使用量 (ℓ/年)	176,197	81,355	—
		排出量 (kg-CO2)	462,401	213,503	46.2%
	ガソリン	使用量 (ℓ/年)	43,870	36,096	—
		排出量 (kg-CO2)	101,851	83,803	82.3%
	灯油	使用量 (ℓ/年)	10,056	4,759	—
		排出量 (kg-CO2)	25,059	11,859	47.3%
	LPG	使用量 (m³/年)	80.3	68.0	—
		排出量 (kg-CO2)	498	420	85.0%
	LNG	使用量 (m³/年)	23.5	6.0	—
		排出量 (kg-CO2)	135	32	25.0%
合計	排出量 (kg-CO2)	644,783	354,425	65.0%	
排水量	上水道	使用量 (t/年)	264	242	91.7%
	地下水	使用量 (t/年)	47,846	44,413	92.8%
産業廃棄物	リサイクル率 (%・年)	97.6	94.2	99.6%	
グリーン購入	購入比率 (%/年)	77.4	77.4	100.0%	
自らが施工・販売・提供するサービスに関する項目	水質検査実施	100%	100%	100.0%	

※黒文字は年度目標達成。赤文字は年度目標未達成。

※購入電力の排出係数は 0.550 を使用

※化学物質の使用はありません。

7. 環境活動計画の取組結果とその評価

環境負荷		取組計画	実施	実績 (目標値に対し)	評価
二酸化炭素排出量削減	電力	昼食時及び不在時の消灯の徹底	○	電力 -18,238 kWh	生コンの出荷数量の減少によるところが大きい。本社事務所分は微増となっているので、来年度以降に向けて改めて節電に取り組みたい。
		複合機の休日・夜間の電源OFF	○		
		No残業ディの実施	△		
		冷房28℃、暖房20℃	○		
	軽油 ガソリン	エコドライブ・相乗りの推進	○	軽油 -94,8420	工事受注量の減少を勘案してもよい結果である。
		アイドリングストップ推進	○	ガソリン -7,7740	
エコドライブ教育		○			
灯油 LPG LNG	灯油暖房機のこまめな停止	○	灯油 -5,2970	暖冬の影響もあり単純に比較できないが、減少は評価できる。	
	給湯温度の見直し	○	LPG -12m ³		
			LNG -18m ³		
廃棄物削減	廃棄ボックス	社内安全大会における周知	○	混合ボックス -19t (昨年比)	工事受注量の減少もありましたが、廃棄物が減少したことは良かったと思う。
	生コン スラッジ	プラント及び生コン車の 洗浄方法の工夫	○	スラッジ 排出量 -68t (昨年比)	発生量の減少により、今年度の排出はありませんでした。
水使用量削減	上水	湯沸し室使用者への教育	○	水道 使用量 -11m ³	ここ数年はほぼ横ばいだが、取組当初に比べ、3割以上の節水を達成している。節水意識が浸透している。
	地下水	プラント及び生コン車の 洗浄方法の工夫	○	地下水 使用量 -1,936m ³	生コンの練り混ぜより、生コン車やプラントの洗浄に多く使用している。出荷量の減少もあり、良い結果となった。
グリーン購入	エコマーク等商品の購入推進	○	-0.10%	取組前よりエコマーク商品等を購入していた為。	
自らが施工・販売・提供するサービスに関する項目	水質検査の実施（生コン工場）	○	実施	基準値を満足している	
	重機の使用前点検の実施	○	実施	実施されている。	
化学物質	化学物質の使用はありません。				

8. 次年度の取組内容

1) 取組内容と実施計画

環境負荷		取組内容	'15年度 実施	'16度 取組	2016年度実施計画
二酸化炭素排出量の削減	電力	昼食時及び不在時の消灯の徹底	○	継続	社内教育の継続
		複合機の休日・夜間の電源OFF	○	継続	
		No残業ディの実施	△	継続	
		冷房28℃、暖房20℃	○	継続	
	軽油 ガソリン	エコドライブ・相乗りの推進	○	継続	社内教育の継続
		アイドリングストップ推進	○	継続	
エコドライブ教育		○	継続		
灯油 LPG LNG	暖房20℃の徹底	○	継続	社内教育の継続	
	給湯温度の見直し	○	継続		
廃棄物の削減	産業 廃棄物	分別排出の励行	○	継続	社内教育の継続
		プラント及び生コン車の 洗浄方法の工夫	○	継続	計器類の定期的な確認 節水の工夫の継続
	一般 廃棄物	空き缶のリサイクル	○	継続	倉庫に集積、リサイクルへ
		古紙のリサイクル	○	継続	本社及び倉庫へ集積、リサイクルへ
水使用量の削減	上水	節水の励行	○	継続	社内教育の継続
	地下水	プラント及び生コン車の 洗浄方法の工夫	—	継続	計器類の定期的な確認 節水の工夫の継続
グリーン購入	事務用品の対象商品購入	○	継続	実施の呼びかけ	
自らが施工・販売・提供するサービスに関する項目	重機の使用前点検	○	継続	実施の呼びかけ	
	生コン車洗浄方法の工夫	○	継続	実施の呼びかけ	
その他	道路愛護ボランティア	○	継続	3回程度実施予定	
	環境上の緊急事態への対応訓練	○	継続	1回程度実施予定	
	環境コミュニケーション	○	継続	スタッフ会議の開催、環境活動レポートの発行及び公	
	社員の意識向上	○	継続	安全大会等で周知	

2) 環境負荷の目標値

環境目標項目	環境負荷	年	基準値と目標値		削減量 (対基準年度)
二酸化炭素 排出量の削減	電力	2013年度実績	100,714	kWh	2013年度実績 -1.5%
		2016年度目標	99,707	kWh	
	軽油	2009～2012実績	177,977	ℓ	使用量/売上 -1.5%
		2016年度目標	176,197	ℓ	
	ガソリン	2009～2012実績	44,313	ℓ	使用量/売上 -1.5%
		2016年度目標	43,870	ℓ	
	灯油	2009～2012実績	10,158	ℓ	使用量/売上 -1.5%
		2016年度目標	10,056	ℓ	
	L P G	2010～2011実績	81.9	m ³	-2.5%
		2016年度目標	80.3	m ³	
L N G	2008年度実績	25.0	m ³	-6.5%	
	2016年度目標	23.5	m ³		
廃棄物排出量 の削減	リサイクル 率	2007年度実績	93.6	%	
		2016年度目標	97.6	%	目標維持
水使用量	上水	2009年度実績	264	m ³	
		2016年度目標	264	m ³	現状を維持
	地下水	2009年度実績	47,800	m ³	
		2016年度目標	47,800	m ³	現状を維持

グリーン購入	適合品目 の調達数	2013年度実績	76.9	%	
		2016年度目標	78.4	%	0.5%/年 向上

自らが施工・販売・提供する サービスに関する項目	水質検査 (自主検査)	出荷日毎
	水質検査 (第三者検査)	毎月
	重機の使用前点検	確実な実施
	生コン車の洗浄方法の工夫	実施の呼び掛け

※化学物質は使用しない為、目標設定を行いません。

9. その他の取組



(城端地域)

道路愛護ボランティア



(上平地域)



当社安全大会における社内及び協力会社への教育



環境上の緊急事態への準備及び対応『緊急用土嚢及び油液処理キット』の常備

10. 環境関連法規等の遵守状況

- ・環境関連法規への違反、行政からの指摘、関係者からの訴訟等はありませんでした。

11. 代表者による全体評価と見直しの結果

燃料使用量、二酸化炭素排出量、共に目標をクリアすることができ、取組みについて結果を出すことができた。次年度についてはH27年度と同じ目標となっているが、工事内容に関わらず、良い成果が出るようにしっかりと取り組んで生きたい。

平成28年7月

安達建設株式会社

代表取締役 安達 正彦

